

年金ポータル（仮称）の基本的方向について

第1回年金広報検討会提出資料

年金ポータル（仮称）製作事業者 提出資料

年金ポータル（仮称）の製作にあたり、本日も助言いただきたい事項

1. 年金ポータルの基本コンセプト
2. 年金ポータルのトップページのコンセプト（探して分かる）
3. 年金ポータルの第2階層のコンセプト（見て分かる / 読んで分かる）
4. その他



1 年金ポータル（仮称）の基本コンセプト

1-1. 各種調査に基づく年金の情報提供の課題

ユーザーの行動

- ◆ 年金制度の存在自体は知っているが、その中身は詳しく知らなかったり将来を不安視する声も多い。不安を解消するような情報との接点は少ない。
- ◆ 老後の資産形成にはどの世代も関心が高いが、関心のきっかけとなるのはメディア接触やライフステージの変化などによるものが多く、疑問を感じるとインターネットを使って検索したり、年金関係機関のHPを閲覧する等の情報行動が見られる。
- ◆ 年金制度について詳しく知る機会が少なく、漠然とした不安や不信感を抱く人が多い。

情報提供者側の改善点

- ◆ 年金制度に関する詳細な情報にアクセスする方法が限られており、詳細かつ正確なコンテンツに辿り着けていない。
- ◆ 年金関係機関のHPはよく閲覧されているものの、名称やサイト構成の複雑さから、正しい理解や課題の解決には至っていない
- ◆ 年金関係機関のサイト間における連動が図られていないため、各サイトに設置されている分かりやすい有益な情報が埋もれている。

課題の本質

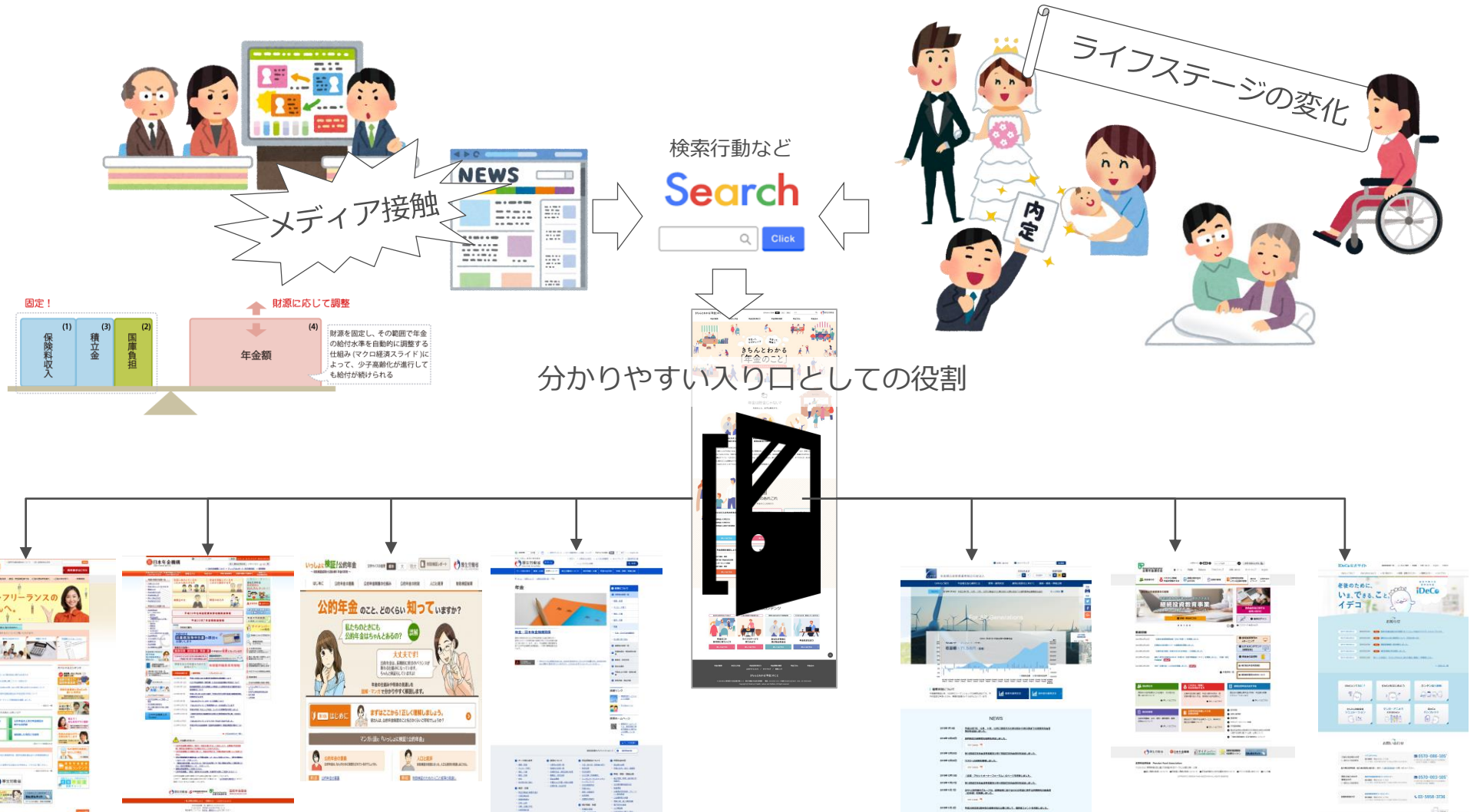
情報の受け手が知りたい情報と情報提供者側が伝えたい内容がフィットせず、年金制度の内容が十分に伝わらない。

1. 年金ポータル（仮称）のイメージ

課題の本質

情報の受け手が知りたい情報と情報提供者側が伝えたい内容がフィットせず、年金制度の内容が十分に伝わらない。

年金制度のホームページガイドとして年金ポータルを設置し、ミスマッチを解消する



1-2. 年金ポータルの基本コンセプト

解決すべき課題

年金ポータルサイト（仮称）では、年金制度の情報に関して、全ての情報の入り口となり、利用者が求める情報へ正しく導けるよう各種体系、情報網の整理が必要

①探して分かる

ユーザの日常生活における検索行動の視点に立った**探しやすい情報整理**（ライフスタイル・年金制度に関する疑問）を行い、アイコン、チェックボックスによる検索を設置
目標▶検索を通じた年金制度の自分ゴト化

②見て分かる

ナッジを活用しシンプルでベーシックな**視覚的に分かりやすい図**を活用した説明
目的▶視覚で年金制度の基礎的な理解を促す

③読んで分かる

シンプルで分かりやすい記事とするため、可能な限り**情報の受け手が日常的に使う言葉に置き換えた説明**
目標▶不安を払拭・理解と共感を得る

基本コンセプト

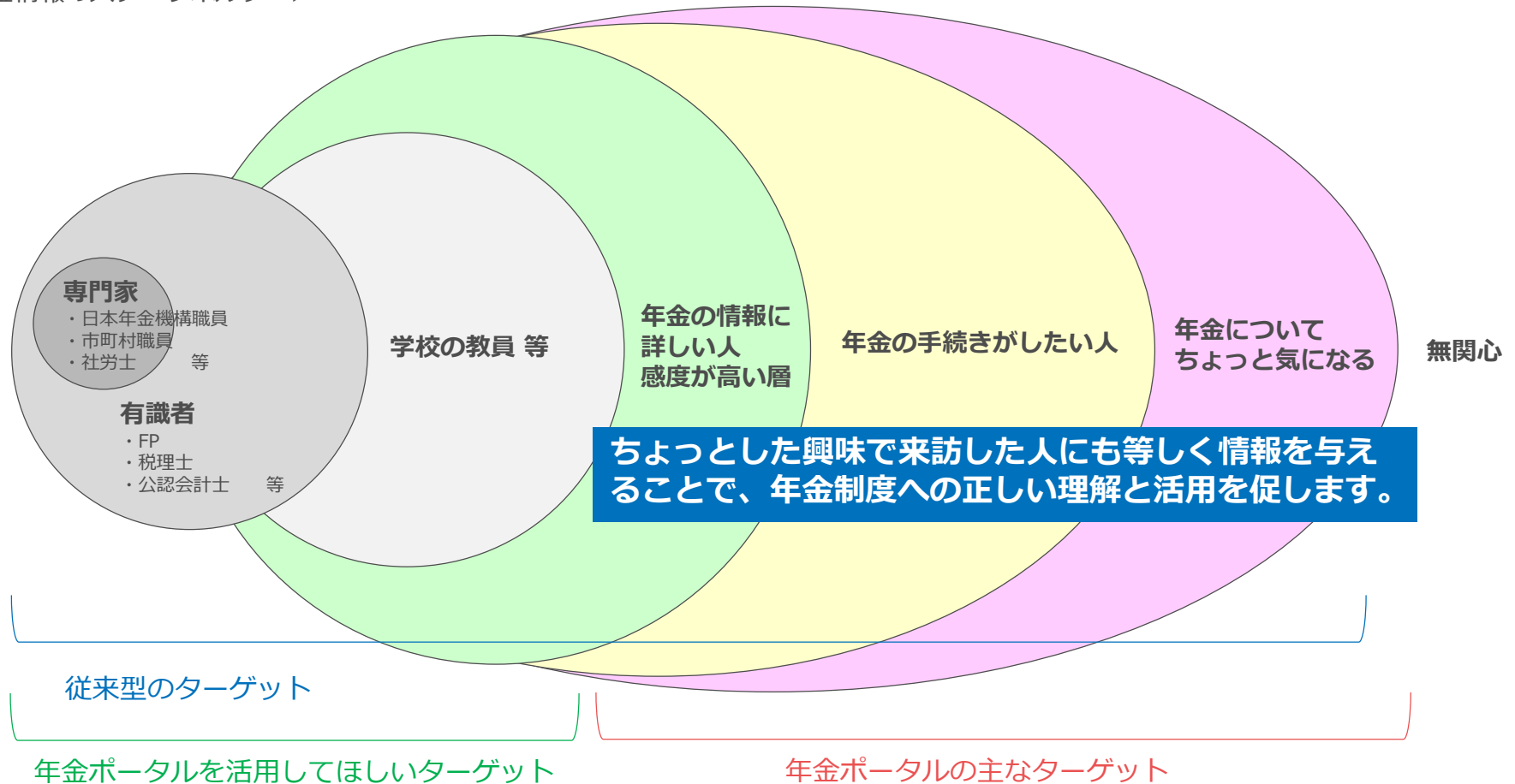
「3つの分かる」

アプローチ

1-3. 年金ポータルターゲット

- ・既存の年金関連サイトは主に「年金について調べたい人」をターゲットとしているため、専門用語も多く、『分かる人』『仕組みを構築した側』向けの情報設計。
- ・『ちょっと知りたい人』『これから手続きする人』などからすると、分かりにくい言葉で表現され、理解に至らない可能性がある。

＜年金情報のステークホルダー＞



1-4. 年金ポータルの基本コンセプト (探して分かる①)

検討項目

- 従来の年金関係機関のホームページは、年金制度の体系に沿って情報を整理
→専門家にとっては探しやすいが、初めて訪れる方には探しにくい
- 情報の受け手はライフスタイルや日常生活の中で情報を検索しているため、情報の受け手の行動に合わせた情報整理を行う必要がある。

日常生活のシーン

私の年金ってどうなっている？
就職 / 転職 / 退職 / 結婚 etc.

年金制度ってどうなっている？
ニュースで見た / 知人との会話

情報のニーズ

- 私はどういう手続きをすればいいの？
 - 転職したらどうする？
 - 結婚したら何か手続きしなきゃいけないの？
- 自分がもらえる将来の年金は？
 - 保険料の未払いがあるとどうなるの？
 - 国民年金と厚生年金どっちも入ってたけど？
 - 老後以外にこういったケースでもらえるの？

- 年金制度が良く分からない
 - 貯蓄とは違うの？
 - 払ったお金はどうしてるの？
 - どういう仕組みで年金がもらえるの？
- 将来的な見通しは？
 - 10年後、20年後のもらえる金額の水準は？
 - 世代によりもらえる金額が変わるのでは？ (もしかして、不公平？)

アクセスする動機

- 自分に合った制度・手続きが分かる
- 手続き窓口が見つかる
- 自分の将来の年金額が分かる

- 年金制度や財政の仕組みが理解できる
- 制度への不信や不満が解消する

サイトの役割と期待される行動

- 年金制度の自分ゴト化
 - ▼
- 自分の年金のステータスの理解
 - 公的年金の手続き
 - 私的年金や老後の資産形成に向けた行動喚起

- 年金制度の理解・認容
 - ▼
- 年金制度の不安を払拭

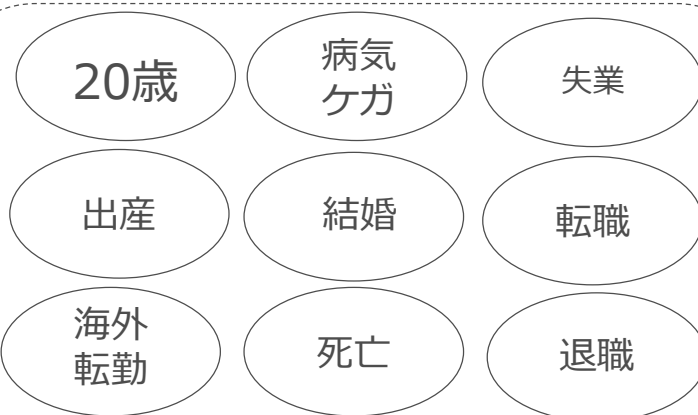
1-5. 年金ポータルの基本コンセプト (探して分かる②)

私の年金ってどうなっている？

職業
属性



日常
生活



ニュースで見た / ふと思った

年金制度ってどうなっている？

<制度的な疑問>

- 私は国民年金、厚生年金どの制度に加入している？
- 自営業や起業者はどうしたらいい？
- 私の将来の年金額はいくらかな？
- 企業年金って何？誰が加入するの？
- iDeCo / 国民年金基金に加入したい！
- 年金は何歳から受給したら良いのだろうか？

<手続きの疑問>

- 病気やケガ、死亡したら年金は受け取れる？
- 経済的に困窮、保険料が払えない。
- 結婚して扶養に入ったけど手続きは？
- 子供が生まれた！学資保険、老後の備えはどうしよう？
- 海外転勤、年金の手続きはどうなる？

<年金財政・積立金の疑問>

- 年金制度は破たんしない？将来の受け取れる水準は変わらない？
- 積立金の運用結果で将来どうなるの？

(参考2) 年金に対する関心②

Yahoo!リアルタイム検索 (2019年2月2日現在)

🔍 126 🔄 2,921 ❤️ 3,274 昨日 17:14

「14兆円すったら、年金受給者は怒る」共産・小池氏
少子化が止まらない状況でどう年金の原資を確保するのか政策を出せ政策を。

🔍 🔄 ❤️ 26秒前

RT 日本総研理事長の寺島実郎さんがTVで「年金の力ネを60兆円も株につぎ込んでいた」と言っていた！運用金額の半分を株につぎ込む国は世界に例は無い！全てはアベノミクスで結果を出すために官製相場で利益を出す為に他ならない！世...

🔍 🔄 ❤️ 26秒前

GPIFによる国民年金や厚生年金の運用 14兆8039億円の赤字と発表

🔍 🔄 ❤️ 35秒前

国の年金運用だから、当然投資金額そのものが大きく、兆円規模での増減は仕方ないと思います。長期的に見たら投資効果は出てるし、今の年金受給に問題はないので、報道で大きく不安を与えるべきではないと思います。

🔍 🔄 ❤️ 46秒前

年金積立金の資産運用で14兆円の損失か！株価上げるため国民の年金でリスクな株投資をはじめた安倍政権の責任から

年金の分析グラフ

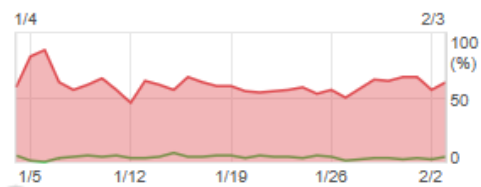
24時間 7日間 30日間

ツイート数の推移



感情の推移

感情の割合 1/4 - 2/3



年金と一緒につぶやかれているワード

[GPIF](#) [困窮](#) [辞職](#)

トレンド (0:51時点)

1-7. ポータルサイトのコンテンツマップのイメージ（案）

ユーザーが「探したい」トピックスをコンテンツ化し、マッピングしていくことで網羅的に年金について説明します。

No.	第一階層	分類	コンテンツ	コンテンツ概要	対象者／対象シーン
1		TOP			
2		制度的な疑問			
3			私は国民年金、厚生年金どの制度に加入している？	年金の根本を簡潔にまとめる。（厚生年金、国民年金、私的年金（企業年金、iDeCo等））	全ターゲット
4			公的年金の給付の仕組み	公的年金の給付の仕組み（老齢年金、障害年金、遺族年金）	全ターゲット
5			ケースで見る「フルタイムとパート勤務」「自営業・起業家と会社員」 老後の年金額どのくらい違う？	将来の年金受給額は職業により差が出るものである。ここでは、厚生年金保険も含め私的年金の説明等、自身のライフプランの設計を促す。	パート、会社員、主夫・主婦、自営業・起業家、公務員
6			私の将来の年金額はいくら？	様々な方法で自分の今の年金は調べられる。その方法をまとめる。	全ターゲット
7			自分で育てる「じぶん年金」のススメ	公的年金で自分のライフスタイルに合わせた老後を過ごせるか？ここでは私的年金の重要性をアピールして将来、自分が望む老後を送れる準備を促す。	全ターゲット
8			就職前に知っておきたい年金のコト	転職に伴い年金はどのように次の会社に引き継ぐのがいいのか？また独立して個人事業主になるケースも扱う。年金の手続きの解説	学生、求職中、失業、転職、退職
9			自分のライフスタイルに合わせた年金の受給の仕方	基礎年金の支給額では将来豊かな老後を送るのは難しい、また、何歳から年金を受給するのがいいのか？年金受給の繰り下げ、繰り上げにまつわる内容	受給待機者
10		手続きの疑問			
11			一家の大黒柱が！もしもの時の遺族年金、障害年金 その受給条件は？	自分が、家族がもしもの時に年金は大きな支えとなります。とかく老後のことが中心となる年金ですが、年金が貯金と違う大きな側面であることをアピール。自分は大丈夫？本当でしょうか？あなたに万が一の時にこそ年金はその真価を発揮します。	病気・ケガ、結婚、死亡
12			経済的に年金を払える状況じゃない！どうすれば？	国民年金保険料を納める前にまず生活に困窮している人にたいし、免除制度や猶予制度の説明を行う。	20歳、求職中、失業、退職
13			結婚したら忘れずに！年金手続き	扶養に入ることで厚生年金保険から国民年金へ変更手続き、出産や育児、会社への復帰などのテーマを通して係る年金制度や手続きリンクさせる	結婚、出産、主夫・主婦
14			先日年金受給者の家族がなくなった… 残りの年金はどうなるの？	年金受給者のパートナーにもしものことがあったら？死亡の届出や残りの年金の受給に関しての説明	死亡、年金受給者
15			年金のことを相談できる頼れる人って周りにいない！？	年金のことがわからなくて不安がある、ついつい老後の生活設計を自分の生活から遠ざけてしまう。誰か近くに年金をおしえてくれる人はいないのか？お近くの相談窓口やネット、郵便物などでの確認の仕方をまとめる。	全ターゲット
16			思ったより税金が引かれてるかも？！ 確認方法と手続きの仕方	年金支給額の確認方法と扶養申請などの仕方で変わる支給額の計算方法の解説。	全ターゲット
17			老後の働き方と年金の受給について	繰上げ受給、繰り下げ支給と、在職老齢年金制度について	受給待機者、年金受給者
19		「年金財政と運用」篇			
20			年金制度は破たんしない？将来の受け取れる水準は変わらない？	日本の年金財政の基本的な仕組みを説明するページ。	全ターゲット／ニュースで見た・ふと思った
21			年金財政積立はいくらあるの？将来のプランは？	年金財政がどのような見通しで今後運用されるのか、年金の将来性を来訪者に明示し、安心を得るためのコンテンツ	全ターゲット／ニュースで見た・ふと思った
22			積立金の運用結果で将来どうなるの？	GPIFの運用に関する誤解を解消するための説明。	全ターゲット／ニュースで見た・ふと思った



2 年金ポータルのおツツページのコンセプト ～ 探して分かる ～

2-1 .ポータルサイトのデザインコンセプト案

デザインのコンセプト（探して分かる）

1. ベーシック・ユニバーサルデザイン

- すべての世代、職業の方にも自分のこととして受け入れていただくため、イメージとしてとらえることが出来るイラストを使用。
- 色調はパステル調の色彩を使用し柔らかな印象を持たせ、「見やすさ」「わかりやすさ」を演出。

2. シンプル

- 説明内容を直感的に理解してもらえるように、極力文字数を減らし、ナッジを活用したベーシックな図を活用。
- 余白などのバランスを十分に保ちつつ、見出しや内容（本文）のメリハリを持たせる。

3. 心地よさ

- 年金制度の総合サイトとしての公式感を保ちつつも、読み手によって心地よいサイトとする。



2-2. ポータルサイトのトップページ構成（方向①）

TOPページ構成 <デスクトップ>

【ユーザが探しやすいナビゲーション】

年金に係る世代は若者からお年寄りまでと幅広いため、明瞭でわかりやすいタイトルを心掛ける。トップページのメニューは「年金」を軸として**職業・属性・日常生活シーンを絞ってグルーピング**することにより**探しやすさを向上**させる。

【キービジュアル&タイトル】

タイトルは、サイトにアクセスした人が読み進められるよう**ナッジ**を活用し「**ポジティブメッセージ**」をベースとする

【サイトの目次】

本サイトの構成＝目次。簡単に各項目に含まれる内容を閲覧者に明示する。また、ライフスタイル・属性に応じてほしい情報が入手できるようにするため、**チェックボックス形式の検索ツールの配置を検討**する。

【おすすめコンテンツ】

特に閲覧者の興味を引きそうなテーマを扱うページにダイレクトに移動できる**大きく分かりやすいアイコン**。





3 年金ポータル第2階層のコンセプト
～ 読んで分かる / 見て分かる ～

3-1 .ポータルサイトのデザインコンセプト案① (読んで分かる)

第二階層：

【例】私は国民年金、厚生年金どの制度に加入している？

【職業・属性・日常生活のシーンに合わせた説明概要】

各事項別に疑問に思う点について、シンプルな文章と分かりやすい図で簡単な説明。

【年金制度の説明・年金の加入記録の確認・手続を促す】

公的年金の仕組みや財政だけではなく、公的年金の手続きを促したり、必要に応じて年金記録の確認のため「ねんきんネット」にも誘導。

【私的年金の説明】

公的年金と私的年金を組み合わせた老後の生活設計を促すため、「国民年金基金」や「iDeCo」の概要やサイトに誘導。

【もっと、知りたい情報】

本ページを読み進めたユーザーが「もっと、知りたい年金の情報」に容易にアクセスできるよう大アイコンやサイトマップを表示しアクセスを促す



<3Step 方式>

<1st STEP>

ターゲットが知りたい情報に特化した情報を提供

<2nd STEP>

直接的な疑問だけでなく、関連する情報を提供

<3rd STEP>

他のターゲットを対象とした情報を提示

3-2 .ポータルサイトのデザインコンセプト案②（見て分かる）

- 年金制度を視覚的に分かりやすくするため、インフォグラフィクス資料を活用し見て分かるサイトを構築する。
- 文章による説明はシンプルなものにとどめ、より詳細な内容を知りたい場合には、各年金関係団体の有するサイトに誘導し詳細な説明が得られるようにする。

既存のインフォグラフィクスの例



【説明文章はシンプルに】

各事項別の説明文はシンプルに記載する。

【インフォグラフィクスを活用し視覚的に分かりやすく】

複雑な年金制度について可能な限りインフォグラフィクスを活用し、視覚的に分かりやすい図を作成する。

（出典）市町村国民年金パンフレット

3-3 ポータルサイトの操作性・読みやすさ

操作性のポイント（UX設計の意図・使いやすさの解説など）



【タイトルとグローバルナビについて】

ナビゲーションは本サイトの目次となります。白地に黒字ともっとも見やすい組み合わせを選択。マウスで項目を選択した際は、項目によって異なる色で選択されていることを明示します。

【ナビゲーションの使いやすさの工夫】

すべてのページにおいて、メニューマウスカーソルを重ねると、そのメニューの配下に格納されたページがすべて表示されます。この機能は、閲覧者のウェブサイトの回遊を縦方向だけでなく、横方向にも押し広げ、サイト全体を立体的に横断できる仕組みです。

スマートフォンにおいても同様の機能を設置いたします。

【読みやすさの工夫】

ホワイトスペースを意識し、読みやすいフォントを使用します。